

平成 30 年 11 月 26 日

関係者各位

平成 30 年度ナチュラルチーズ製造技術・ブランド化フォローアップ研修会
受講者募集のご案内

一般財団法人 蔵王酪農センター

一般財団法人蔵王酪農センターでは、国産ナチュラルチーズの製造技術の普及および品質向上を図り、6 次産業化の推進と併せて、畜産振興の一助とすることを目的として、下記の通り、ナチュラルチーズ製造技術研修会を受講された方々を対象とするフォローアップ研修会を開催します。

つきましては、受講をご希望される場合は、12 月 8 日(土)までに別紙「受講申込書」（2 枚組）によりお申し込みいただきたくお願い申し上げます。

なお、前日 1 月 11 日（金）13:00 より「国産ナチュラルチーズシンポジウム 2019」を開催しますので、併せてご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日程 平成 31 年 1 月 12 日(土) 9:00～17:00
2. 募集人員 10 名
3. 会場 〒180-8602 東京都武蔵野市境南町 1-7-1
日本獣医生命科学大学 第 1 校舎 B 棟 513 教室

4. 研修内容

ナチュラルチーズ製造技術研修会受講経験者のアフターフォローを目的として、次のグループワーク等を行なう。

◇ 講義・グループワーク等

- ① ナチュラルチーズの魅力をもっと伝えるために（講義）
- ② 製造技術・ブランド化に関する課題解決に向けたグループ討議
 - ・研修受講後の取り組み
 - ・製造技術面の課題
 - ・ブランド化（販売面）の課題
 - ・その他の課題
- ③ 課題解決プランのブラッシュアップ
 - ・グループ討議の成果発表（個別）
 - ・コメンテーターより助言

5. 参加資格

当財団主催の「ナチュラルチーズ製造技術研修会」の受講経験者

6. 参加申込方法

別紙「受講申込書」を下記アドレスに FAX、メール、郵送のいずれかで 12 月 8 日まで必着で申し込んで下さい。

(注) 「現在の課題」は審査上の重要事項ですので、できるだけ詳細に記載願います。
記述が極端に少ない場合や表現がわかりづらい場合、連絡先等の未記入がある場合は受理できませんので、十分ご注意ください。

7. 費用

受講料：無料

昼食代：1,000 円（弁当配布）

8. 研修参加者の決定

書類審査の上、参加者を決定します。参加の可否については、12 月 12 日(水)までに通知します。

※ 問い合わせ先 〒989-0916 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字七日原 251-4
(一財)蔵王酪農センター 内海
Tel. 0224-34-3311 Fax. 0224-34-3399
E メール seisan@zao-cheese.or.jp

以 上

別紙

受講申込書

一般財団法人 蔵王酪農センター 御中

平成30年 月 日

申込責任者

名称				印
住所	〒			
電話番号		FAX 番号		
メールアドレス			責任者	

※ 住所・電話番号等は受講を希望される方が確実に連絡をとれるところを記載して下さい。また、文字の区別がつくようにはっきり記入願います。

平成30年度 ナチュラルチーズ製造技術・ブランド化フォローアップ研修会に、下記の通り申し込みます。

記

1. 開催期間：平成31年 1月12日(土)

2. 参加者

ふりがな			
氏名			
担当部署・役職名			
年齢(1/12時点)	歳	性別	
最終学歴			
乳製品製造経験(そのうちナチュラルチーズの製造経験)	年(年)		

※ 最終学歴欄には学校名・学部名・学科名を明記して下さい。大学院卒業の場合は、加えて修士課程修了か博士課程修了かについても記入して下さい。

別紙

3. 研修受講後の取り組みおよび製造状況

(1) 研修受講後の取り組み（実行内容）

(2) ナチュラルチーズ製造機器・製造実績（製造している方のみ記入して下さい）

◇チーズバット容量： $l \times$ 基

◇製造品目：

◇製造数量： t/年

4. 現在の課題 ※ 記入必須

（審査上の重要事項ですので、可能な限り詳細に記入して下さい）

(1) 製造技術・品質管理面の課題

（チーズを製造するにあたって、現在抱えている課題を記入して下さい）

(2) ブランド化・販売面の課題

（チーズを販売してブランド化するにあたって、現在抱えている課題を記入して下さい）

(3) その他の課題（上記以外に、現在抱えている課題があれば記入して下さい）
